

島田市景況調査(令和7年2月期) 報告書(要約版①)

はじめに

文中のDIとはDiffusion Index(デフュージョン インデックス)の略です。0を基準とし、+ならば「好転」・「増加」・「上昇」等の、▲ならば「悪化」・「減少」・「低下」等の判断をする事業所が多いことを意味します。例えば、ある項目で「好転」と回答した企業が20%、「不変」が50%、「悪化」が30%であった場合、DIは $20\% - 30\% = \text{▲}10$ となります。

※前期比とは、前回調査時(R6年10月期)との比較です。

全産業の業況判断DIは、令和6年10月期よりマイナス幅が拡大しました。調査対象の事業所からは、仕入価格の高騰、人手不足、円安など、外部要因による経営への負担が大きいとの声が寄せられています。

《調査結果のポイント》

- (1) 全産業の業況判断DI(好転-悪化)は、前期▲17.8に対し、今期は▲13.6(前期比4.2ポイント)と改善。しかし、依然としてマイナス値を示しており、悪化と判断する事業所が多い状況。全産業の小規模のみでは、前期▲20.3に対し、今期は▲20.5(前期比▲0.2ポイント)。一方、建設業の小規模のみでは、前期▲25.0に対し、今期は▲7.1(前期比17.9ポイント)となり、サービス業の小規模のみは前期16.7に対し、今期は▲13.3(前期比▲30ポイント)と大幅に下落する等、業種により差が出ている。
- (2) 全産業の売上DI(増加-減少)は、前期▲6.7に対し、今期は▲11.7(前期比▲5.0ポイント)、全産業の小規模のみでは、前期▲15.6に対し、今期▲19.2(前期比▲3.6ポイント)といずれもマイナス幅が減少。卸・小売業の小規模のみにおいては前期▲25.9に対し、今期▲21.9(前期比4.1ポイント)と唯一プラス幅が増加している。一方で、価格転換により売上ダウンという声もあり、コスト上昇分を価格に転嫁したことによる販売量の減少が示唆される。
- (3) 全産業の仕入単価DI(上昇-下落)は、前期77.0に対し、今期は79.0(前期比2.0ポイント)、全産業の小規模のみでは、前期78.7に対し、今期は77.3(前期比▲1.4ポイント)、事業所からは円安による仕入価格の高騰が経営を圧迫しているとの声も寄せられている。一方で、建設業においては、小規模も含めて前期の仕入単価DIを下回っているものの依然として高い水準にあり多くの企業が仕入単価の上昇を強く感じている模様。
- (4) 全産業の採算DI(好転-悪化)は、前期▲32.2に対し、今期は▲31.4(前期比0.8ポイント)となり、若干の改善が見られるものの、依然として厳しい状況。建設業においては小規模も含めて採算DIが大幅に好転している。

《調査要領》

- (1) 調査時点 令和7年2月1日
- (2) 調査方法 商工会議所、商工会の経営指導員による聴き取り及びFAXにて調査票を回収した
- (3) 調査対象 商工会議所、商工会の会員事業所

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率(%)	
製造業	37	(29)	23	(17)	62.2	(58.6)
建設業	49	(45)	20	(17)	40.8	(37.8)
卸・小売業	89	(75)	42	(30)	47.2	(40.0)
サービス業	50	(35)	23	(16)	46.0	(45.7)
合計	225	(184)	108	(80)	48.0	(43.5)

() カッコ内は、小規模事業者に分類される調査対象先です。

- 報告書の「小規模」に表示されているものは、従業員20人以下(商業・サービス業は5人以下)に分類される調査対象先です。

島田市景況調査(令和7年2月期)報告(要約版②)

《主要項目》

(1)業況

期間 判断・回答 産業・規模	前期 R6年10月 (前年同月比) DI	2月(前年同期比)							2月(R6年10月期比)							見通し 2月-4月(前年同期比)						
		好転		不変		悪化		DI	好転		不変		悪化		DI	好転		不変		悪化		DI
		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
全産業	▲ 17.8	20	19.4	49	47.6	34	33.0	▲ 13.6	13	12.6	59	57.3	31	30.1	▲ 17.5	10	9.7	67	65.0	26	25.2	▲ 15.5
小規模	▲ 20.3	11	14.1	40	51.3	27	34.6	▲ 20.5	9	11.5	47	60.3	22	28.2	▲ 16.7	5	6.4	54	69.2	19	24.4	▲ 17.9
製造業	▲ 25.0	5	21.7	7	30.4	11	47.8	▲ 26.1	5	21.7	9	39.1	9	39.1	▲ 17.4	1	4.3	17	73.9	5	21.7	▲ 17.4
小規模	▲ 41.2	4	23.5	4	23.5	9	52.9	▲ 29.4	5	29.4	4	23.5	8	47.1	▲ 17.6	1	5.9	12	70.6	4	23.5	▲ 17.6
建設業	▲ 9.1	3	17.6	10	58.8	4	23.5	▲ 5.9	2	11.8	13	76.5	2	11.8	0.0	1	5.9	11	64.7	5	29.4	▲ 23.5
小規模	▲ 25.0	2	14.3	9	64.3	3	21.4	▲ 7.1	2	14.3	11	78.6	1	7.1	7.1	1	7.1	9	64.3	4	28.6	▲ 21.4
卸・小売業	▲ 26.5	7	16.7	21	50.0	14	33.3	▲ 16.7	4	9.5	25	59.5	13	31.0	▲ 21.4	5	11.9	22	52.4	15	35.7	▲ 23.8
小規模	▲ 22.2	4	12.5	16	50.0	12	37.5	▲ 25.0	2	6.3	20	62.5	10	31.3	▲ 25.0	3	9.4	18	56.3	11	34.4	▲ 25.0
サービス業	0.0	5	23.8	11	52.4	5	23.8	0.0	2	9.5	12	57.1	7	33.3	▲ 23.8	3	14.3	17	81.0	1	4.8	9.5
小規模	16.7	1	6.7	11	73.3	3	20.0	▲ 13.3	0	0.0	12	80.0	3	20.0	▲ 20.0	0	0.0	15	100.0	0	0.0	0.0

(2)売上高

期間 判断・回答 産業・規模	前期 R6年10月 (前年同月比) DI	2月(前年同期比)							2月(R6年10月期比)							見通し 2月-4月(前年同期比)						
		増加		不変		減少		DI	増加		不変		減少		DI	増加		不変		減少		DI
		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)		回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	回答数	割合(%)	
全産業	▲ 6.7	27	26.2	37	35.9	39	37.9	▲ 11.7	12	11.9	49	48.5	40	39.6	▲ 27.7	17	16.7	55	53.9	30	29.4	▲ 12.7
小規模	▲ 15.6	16	20.5	31	39.7	31	39.7	▲ 19.2	8	10.5	38	50.0	30	39.5	▲ 28.9	11	14.3	43	55.8	23	29.9	▲ 15.6
製造業	0.0	7	30.4	5	21.7	11	47.8	▲ 17.4	4	18.2	7	31.8	11	50.0	▲ 31.8	3	13.6	14	63.6	5	22.7	▲ 9.1
小規模	▲ 23.5	4	23.5	4	23.5	9	52.9	▲ 29.4	4	25.0	3	18.8	9	56.3	▲ 31.3	3	18.8	9	56.3	4	25.0	▲ 6.3
建設業	0.0	4	23.5	6	35.3	7	41.2	▲ 17.6	0	0.0	12	70.6	5	29.4	▲ 29.4	2	11.8	10	58.8	5	29.4	▲ 17.6
小規模	0.0	3	21.4	5	35.7	6	42.9	▲ 21.4	0	0.0	10	71.4	4	28.6	▲ 28.6	2	14.3	7	50.0	5	35.7	▲ 21.4
卸・小売業	▲ 20.6	9	21.4	18	42.9	15	35.7	▲ 14.3	4	9.5	24	57.1	14	33.3	▲ 23.8	7	16.7	19	45.2	16	38.1	▲ 21.4
小規模	▲ 25.9	5	15.6	15	46.9	12	37.5	▲ 21.9	2	6.3	19	59.4	11	34.4	▲ 28.1	5	15.6	15	46.9	12	37.5	▲ 21.9
サービス業	4.8	7	33.3	8	38.1	6	28.6	4.8	4	20.0	6	30.0	10	50.0	▲ 30.0	5	23.8	12	57.1	4	19.0	4.8
小規模	8.3	4	26.7	7	46.7	4	26.7	0.0	2	14.3	6	42.9	6	42.9	▲ 28.6	1	6.7	12	80.0	2	13.3	▲ 6.7

■詳細をお知りになりたい場合には、
島田商工会議所・中小企業相談所TEL37-7155までご連絡下さい。